

美術館発見記⑤



エックス線撮影室

エックス線撮影室

美術館にエックス線?と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、日本の美術館には作品保存専門のスタッフが



ムリーリョ エックス線画像

少ないのと同じようにエックス線の装置がある美術館も、現在ほんのわずかです。馴染みがないと思います。美術館でのエックス線は、人間の目には見えない作品内部の痛み具合や構造を調べるために使われます。基本的には人間の健康診断と変わりませんが、ときにはこのエックス線の写真が、ある美術品の真贋を決定する重要な資料となったり、内部から別の画像が発見されることもあります。

一定以上の放射線を浴びることは人体に対して影響がありますので、この部屋は美術館の来館者スペースから離れた場所にあります。壁や窓には放射線が外に逃げないよう、鉛を含んだ特殊な仕様となっているほか、壁面の色は修復作業に適した淡い灰色となっています。他の美術館へ収蔵品を貸し出すときなど、事前の手当てが必要な作品は、この部屋に持ち込まれ処置がおこなわれます。約5000点の収蔵品も、人間のように大小の病をもっていますが自ら悲鳴を上げることがないだけに、診察は人間以上にたいへんかもしれません。(Ty)

三重県立美術館友の会へのお誘い

友の会は三重県立美術館を支える団体として活動しています。ご入会いただいた方には、三重県立美術館の様々な情報をお届けします。鑑賞旅行、美術講演会、ミュージアム・コンサート、懇談会など、会員同士の楽しい交流や美術の教養を深める催しに参加できます。

◎年会費

一般会員 3000円 入会金 500円
ペア会員 5000円 入会金 1000円

◎特典

会員鑑賞券2枚配布 会員証にて観覧料半額
友の会だより、友の会ニュース、かわら版配布
レストラン、カタログ購入などに割引があります

お問い合わせは Tel. 059-227-2232
三重県立美術館友の会事務局まで

財団法人 三重県立美術館協会の賛助会員へのお誘い

1982年美術館の開設にあわせ、館の事業を補うため、主として企業・団体の出捐を受け設立しました。以来20年余り、調査・研究事業補助、カタログなどの美術資料の作成頒布、鑑賞団体への援助など、美術館活動の活性化のため協力してまいりました。協会の主旨にご賛同いただき、賛助会員へのご加入をお願いします。

◎会費

年間一口 個人25000円 法人50000円

◎特典

展覧会ならびにレセプションへの招待
各展覧会毎のカタログ贈呈
美術館ニュース等活動についての情報提供

お問い合わせは Tel. 059-227-2232
三重県立美術館協会事務局まで